

肋骨基部の良性石灰化結節の画像所見に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年5月7日～2021年12月31日

〔研究課題〕

肋骨基部の石灰化プラークについての画像的、病理学的検討

〔研究目的〕

胸部単純 CT を行ったアスベスト曝露や結核の既往のない患者様のなかで、肋骨に付着した良性の石灰化結節について画像所見を中心とした検討を行います。

〔研究意義〕

ゆっくりと増大する場合には悪性腫瘍を否定できないため、手術などの治療対象、画像でのフォローアップの対象となることがあります。本研究を行い、頻度や患者様の背景の傾向、典型的な画像所見を明らかにすることにより、今後同じ病変が発見されたときに、患者様に必要以上の侵襲なく診断を行えることを目指します。

〔対象・研究方法〕

2012年7月から2018年12月まで、胸部 CT を行われた患者様の画像データについて画像診断レポートを元に見直し、病変の頻度、好発部位、背景の肺の状態、サイズの変化を検討します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院 放射線科 准教授 櫻井圭太

〔個人情報の取り扱い〕

画像を含むすべての患者様の情報は匿名化されて取り扱われます。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 櫻井圭太

住所：板橋区加賀 2-11-1 TEL： 03-3964-1211 （代表）〔内線 7201〕